

増穂だより



芝浦工業大学柏中学高等学校 〒277-0033 千葉県柏市増尾700番地
TEL : 04-7174-3100(代) FAX : 04-7176-1741
URL <http://www.ka.shibaura-it.ac.jp/>

■編集 / 芝浦工業大学柏中学高等学校 総務部
■発行日 / 令和3年5月8日 発行
■印刷 / 株式会社横浜総合写真



Contents

| | | | |
|--|----|-----------------------------------|----|
| ■巻頭 (学校長) | 2P | ■進路情報 / 芝浦工大推薦について | 5P |
| ■挨拶 (中学教頭 / 高校教頭 / 中学教頭補佐 / 高校教頭補佐) | 3P | ■PTA 情報 / 後援部情報 | 6P |
| ■学年情報 (中学 / 高校) | 4P | ■トピックス (芝柏探究活動 / Web コンテスト) | 7P |

当事者として考える

学校長 野村 春路

2021年3月には、東日本大震災から10年ということで、震災関連のニュースや特集番組が例年よりも多く取り上げられた。東北の太平洋岸を中心とした被災地は、その地域ごとに住民が自分たちの生活を守るために、様々な取り組みを行い、またその地域ごとに住民が自ら意思決定して復興の内容を進めている様子などが報道された。それに対し原発事故による汚染地域は未だに立ち入り禁止地区があり、復興とは程遠い元には戻らない状況が映し出されていた。そして近親者や知人を失った人たち、あるいは現在でも大切な人が行方不明のまま日々を過ごしている人たちの心の模様が伝えられていた。

この3月、私はこれらの内容を受け止めて、それら大震災を被った人たちのことを思った。自分が日々当たり前で過ごしている生活ができなくなった人たち、大切な人を失ったことを心の中でうまく扱うことができずに苦しんでいる人たちがいることを思った。だが正直に言って、それらをどこか遠く感じてしまう自分があることにも気づいた。

私がそのように感じていた時、東日本大震災についてひとつの新聞記事（『朝日新聞』2021年3月13日）を読んだ。それは作家の川上弘美さんが掲載したものであり、川上さんは復興のことを考える時、常に生き残った自分に対する申し訳なさを感じると述べたあと、以下のように続ける。

「いや、考える、などと書いたけれど、申し訳なさを直視することは、実はたいへんに難しいし、つらいことなのだ。だから、正直に打ち明けるなら、一日のうちでわたしが『申し訳ない』ことに関してしっかりと考え直視するのは、ほんのわずかな時間でしかない。（中略）そうやって、こまぎれに直視することしか、今もわたしはできない。こまぎれ+こまぎれ+こまぎれ。そのようにして、この十年間、ようよう、東日本大震災や原発のことを考えてきた。」

川上さんのこの説明は、私が「遠く感じた点」に共振し、さらにそれを以下のように発展させてくれる。

「直視し、ずっと考え続けることができるのは、自分の場合は、概念的な対象ではないのだと思う。概念的な対象は、その大きさのあまり、考え続けようとする気持ちをはね返す。そして、それでしまい。解決していないのに、まるで解決されてしまったかのように。

けれど概念ではない、わたしがたしかにいつか知ったことのある人、あるいはいつか知っていた場所の問題は、決してかんたんにはわたしを離さない。そしてまた、解決もされない。なぜなら、それらは個々の問題であるからだ。ある人の苦しみは、ほかの誰にもわからない。ある場所の困難は、ほかのどの場所の困難とも替えることはできない。わたしの苦しみはわたしの苦しみであって、本質的には誰にも助けもらうことができないことと同様に。

解決できないことをこまぎれに考えつづけること。

たぶんわたしにできるのは、それだけなのだ。」

あらゆる事故や事件において、大概は当事者よりも非当事者の方が多し。その多くの人々が、当事者たちの状況を理解し、

その人たちの気持ちをわかることは難しいことであろうし、それらを考えること自体が、日々の生活に追われているひとりの人のうちでは容易に行われないものである。川上さんが述べるとおり、自分が知っている人、知っている場所のことでない限り、自分のこととして考えにくい。それでも事件や事故に巻き込まれた当事者のことを、自分に引き寄せて「こまぎれに考えつづけること」は必要なことであると思う。なぜなら、遠い他者のできごとを自分に引き寄せて考えることは、必ず将来自分に降りかかる大小様々な災禍や苦難に対応する力を与えるからである。また他者への共感を持ちうる人は、もの事について幅を持って考えることができるであろうし、また救済を図る場面で責任を持って決断することができるはずである。

さて当事者として考えるということについて、別の事象へ目を向けてみたい。それは現在の新型コロナウイルス（COVID-19）のパンデミックは、当事者として考えるという点については特異なでき事であるということである。なぜなら軽重濃淡の差はあるが、ほぼすべての人がこの感染対策のために生まれた「新しい生活様式」に従って、当事者となっているからである。大きく言えば世界規模で大多数の人間が当事者である。日本だけではなく世界の多くの国々の人がマスクを着用し、状況に応じて外出を制限されている。性別、年齢、人種や宗教を問わずほぼすべての人が当事者であるという画期的な歴史的場面を迎え、グローバル経済の進展で加速化した格差社会を乗り越えて、遠くの他者とお互いに自分ごととして共感し連帯できる舞台が現在生まれているのである。ところが、実際はワクチンの開発競争により、どこよりも早くこのパンデミックから抜け出したいと争う自国優先主義が各国で現出している。それに対し私たちは、このコロナ禍の体験を当事者どうしによる大きな連帯として活かし、地球環境問題を視野に入れた個々の生活改善や弱者への救済を多くの人で考えることのできる好機であると今を捉えるべきである。

ただし歴史を振り返れば、このような感染症によるパンデミックという事象は、約100年前にも世界的なインフルエンザの大流行（いわゆるスペイン風邪）として現れており、この時世界では4,000～5,000万人が亡くなり、日本でも1923年に起こった関東大震災のおよそ5倍の45万人近くの人命が奪われたと言われている。当事者として同じ苦しみを味わった人が多数いたのにも関わらず、この後列強諸国は自国優先主義によるパワープレイを続け戦争を引き起こすことになる。また世界の人々はこの時のパンデミックを次世代の者に「証言」として語ることを怠り、自然災害や戦争のことは熱心にその国の歴史に「記憶」として残そうとしたのに対し、感染症のパンデミックの「記憶」は残さなかった。このことは大変気にかかる点である。今後コロナ禍の体験を当事者として語り生かし、次に必ず来る感染症に備える対策を心がける必要がある。この件に関しては、これほど多くの人間が当事者になっているのであるから、「こまぎれ」ではなく継続的に考えるべきである。そうでなければ、「喉元過ぎれば熱さを忘れる」ではないが、コロナ禍のことはあっさり忘れ去られてしまうと歴史が教えている。



創造性の開発と個性の発揮

中学教頭 佐藤 文博

昨年度は、中学2年生の皆さんと勉強させて頂きました。皆さんの学習に対する姿勢は本当に素晴らしいものです。皆さんの将来が楽しみです。期待に思わず笑みがこぼれます。今、社会は大きく動いています。当たり前前事しか言えませんが、こういう時にこそしっかりと勉強をして物事を見極める力を持つことが大切です。幸いにも皆さんは勉強に専念できる環境にあ

新たな時代に向けて

高校教頭 松原 誠司

歴史研究者石母田正いしもだ しょうさんの著作に『中世的世界の形成』があります。この著作は戦争末期の1944年に新たな時代の到来を感じた著者が、空襲で焼失した原稿を基に新たに執筆したもので、いまだに日本中世史研究の代表的な書籍と評価されています。伊賀国黒田荘いがのくにくろだのしょう（現三重県名張市付近）を舞台に、荘園領主東大寺による権力的な支配とそれに対する在地の有力者・民衆の

少しずつの前進

中学教頭補佐 三輪 剛史

社会情勢が大きく変化したこの1年を振り返ってみると、3か月の休校後、感染リスクを減らすことを考えながらの学校生活再開でした。まずはスクールバスの混雑を一台の乗車定員を減らしてクラス毎で細かく号車を指定し、次に毎日一学年ずつ1時間目カットを行い、時差登校を実施しました。最後は中学生が朝の自習時間の設定、高校生は登校時間を遅らせ、全校45分短縮授業で対

笑顔

高校教頭補佐 中村 圭

新生活様式を始めてから1年近く経ちました。3密を避け、手洗いやマスク着用を心がける。食事中は会話を控えるなどの生活に皆さんは慣れたでしょうか。

マスクを着用していると「顔の表情が分かりにくい」という難点があります。せっかく微笑んでも、笑顔も伝わりにくく、笑うこと自体が減ってしまうかもしれません。

今思う、ありがとう

高校教頭補佐 平林 浩史

昨年の今頃、学校で勉強をする、部活動で汗を流す、友達との何気ない会話でお腹を抱えて笑う。そんな当たり前の日常がコロナウイルスの感染拡大によって突然奪われました。緊急事態宣言が解除された後も感染者数は増減を繰り返しました。数年単位の長い戦いなるということはTVやネットの情報でなんとなく感じてはいたけれど、現実として受け止め、本当に理解で

ります。欲張りという言葉はあまり良い言葉ではありませんが、勉強に関しては是非欲張りになってください。いくら勉強しても誰にも迷惑はかけません。まして怒られることは決してないはずです。今がチャンスです。色々なことを勉強してみる。色々なことに挑戦してみる。するとそこに新しい夢が見つかるかもしれません。こう考えるとわくわくしてきませんか。勉強をするとその分だけ世界が広がります。夢を見つけるチャンスが広がります。楽しい気持ちが広がります。今の時代をあまりくらくら考えずに明るく前向きに進んでいきましょう。

対応を軸に、中世という時代をとらえなおしました。戦争末期という時代の転換点において、新たな発想に基づき物事を再評価する、これは今の時代にも通じる考えといえます。

時代の転換点において、独自の視点から物事をとらえなおす、それを支えるのは基礎的な学習・調査、それに基づく考察力・探究力などです。皆さんが将来活躍するための基礎的な力は、中学・高校時代に育成されます。そのために、日々学習・探究・考察などを通じて自己を磨き上げ、将来に備える準備を重ねることを心掛けてほしいと願っています。

応しました。ここまで授業時間が確保されたとは言えなかった7か月余りでしたが、この4月からはバスダイヤを改変しやっと通常50分授業に復帰しました。こんな不安定な1年を過ごした高校39期卒業生は、自分を律してそれぞれの道へ進み、全体としてもよい進路実績を残してくれました。長期的な見通しが立てにくい月日が続きますが、在校生のみなさんも自分自身の時間を改めて振り返り、今年目標を明確化しましょう。今後は学業とクラブ活動、委員会活動などと合わせて学校生活でしか経験できない取り組みが実行できる貴さも実感しつつ、その活動を充実させていってもらいたいと思います。

マザー・テレサは「We shall never know all the good that a simple smile can do.」と言っています。直訳すると、「何気ない笑顔がもたらす全ての良いことを私たちは知る由もない」つまり、「笑顔には私たちの想像もできないほどの幸福がある」と伝えているのです。世の中の至る所にちょっとした笑顔が溢れています。私たちは知らぬ間にその恩恵を受けて生活しているのかもしれない。自分の周りに笑顔が溢れていると自分も楽しくなりますよね。

新生活様式でも、マスクを着用しながら「笑顔を絶やさず」楽しい学校生活を送ってほしいと願っています。

きるまでかなりの時間がかかったのではないのでしょうか。これまでの当たり前の日常が、どれだけ大切なものだったのかと改めて気づかされることになりました。それでも、日常生活が一変し、今まで見えなかったものが見えるようになったのも事実です。withコロナの生活は簡単なことではないけれど、限られた条件だからこそ出来る工夫や喜びもあるはず。コロナウイルスは私達の生活にとっても大きな影響を与えましたが、時間の使い方や小さな事柄に対するありがたみを感じるきっかけにもなりました。この気持ちをこれからも忘れずに活かしていきましょう。

学年情報

中学 1年 可能性を拓く6年間に

4月7日、春らしい穏やかな天候のもと、本校体育館で入学式が行われ、中学23期生203名が晴れて芝柏中の仲間入りを行いました。23期を受け持つ教員は皆さんと一緒に学習できることを心待ちにしていました。授業はもちろん、部活動や学校行事で大いに活躍して欲しいと思っています。

さて、23期の学年目標は「自らの可能性を拓き、自らを表現し、個性豊かな仲間と認めあう」です。203名の一人一人が仲間との奇跡的な出会いを大切に、自らの興味・関心を見出して育み、同級生や先輩方と切磋琢磨して、自らが持つ無限の可能性を拓いてほしいと考えています。

保護者の皆様には、お子様を学校中心の生活リズムを確立できるよう、御指導下さい。お子様の体調をはじめ、その他お気付きの点がありましたら、共有させて頂き、ともにお子様を見守っていきたいと思います。6年間どうぞ宜しくお願い致します。

高校 1年 高校 42期始動！

暖かな晴天となった4月7日に入学式が行われ、287名が42期生として芝柏の仲間入りを行いました。学年目標は先を予測するのが困難な今の時代に、課題発見力や計画力、想像力を通して、多角的な視点で物事を考えられるようになってほしいとの願いから、「自他ともに尊重し、多角的な視点で考え、行動できる集団」になりました。同じ物事でも多様な捉え方をすることで、これまで気づかなかったことに気づき、考えも及ばなかったことにまで考えが深まっていくように、287人が互いの考えを尊重し、学びあう関係性を築いてほしいと思います。

ガイダンスや研修では、PC配布やGoogle classroomなどの学習環境の整備から始まり、高校3年生の先輩や卒業生からは高校生活の心構えや学習アドバイスをうけました。また、教務、進路などの話のほか、SK学習ルーブリックを通して、学習習慣を体系的に整理しました。試行錯誤を繰り返しながら、まずは自分の学習方法を模索してくれることを願います。

中学 2年 挑戦の1年

保護者のみなさまには、昨年一年間温かいご協力とご支援を賜り、感謝いたします。本年度もよろしく願いいたします。

今年度は、Webコンテストへの参加、定期テスト科目数増などの学習面での新しい取り組みが始まります。文化祭、運動会などの学校行事も、昨年以上に生徒自身が作り上げる・参加していくことが求められます。部活動でも、夏休み以降(=3年生の引退後)は各部の中心として、自らの研鑽はもとより後輩の指導、部全体を見渡す立場を担うこととなります。

とかく2年生は、学校生活に慣れたところで惰性に陥る時期(=中だるみの時期)とも言われます。2年生にはぜひ「挑戦の1年」と位置付けて、自己研鑽とともに学校の中核として様々な活躍してほしいと願っています。頑張ってください。応援しています。

高校 2年 中心学年として

まだまだ制約のある状況の中、新年度が始まりました。クラスが変わり、緊張感のある様子も見られますが、今後、いい意味でクラスがうち解け、昨年以上に成熟したクラスを作っていくってほしいと思います。また、昨年かなわなかった分まで生徒同士の交流が進み、行事や部活動では、後輩たちに誠実かつひたむきに取り組む姿を見せてくれることを期待しています。何事も思う存分させてあげられないのが本当に心苦しいですが、皆さんの高校生活を少しでも充実したものにするべく私たち教員も努力を惜しみません。どうか負けずいじけず、食らいついてきてください。ともに。



中学 3年 中学 3年生学年情報

シバカシでの学校生活もいよいよ3年目を迎えます。生徒たち自身で決めた今年度の行動指針は『最高学年として自覚と責任を持った3年生』です。最上級生として迎えた今年度は増穂祭・運動会・合唱祭の三大行事をはじめとしてターキーなどクラス単位で競い合う機会がたくさんあります。一番を目指して仲間とアイデアを出し合い、協力する彼らの姿を想像すると今から楽しみです。一番を目指すからこそ、その過程で学ぶことは多くなります。また、中高6年間はステップの時期でありジャンプに繋げる大切な時期です。高校卒業後やその先の社会に羽ばたく自分の姿をイメージしながら仕事塾、Webコンテスト、普段の授業に取り組んで下さい。シバカシの最上級生としてだけではなく自分の将来のためにも自覚と責任を持った行動を期待しています。また、保護者の皆様、今年度もよろしく願いいたします。

高校 3年 いよいよ授業が始まりました

保護者のみなさまにはいつもご理解ご協力賜りがとうございます。高校3年生、受験勉強を本格的に始めなければならない時期となりました。

受験勉強と勉強の違いは何でしょう。勉強は一生し続けるもので、受験勉強は長い一生の中で短期間行う、詰め込むものです。やらなくてはいけない詰め込み勉強は辛いですが、たとえ詰め込みでも詰め込むことによって開ける視野もあります。その開けた視野は自分の一生の宝物で、今でしか得ることが出来ないものです。そして一緒に頑張る友人も同じ一生の宝です。出来る限りみなさんの頑張りを実を結ぶよう、私たちが頑張りましょう。勉強する皆さんにこの言葉を送ります。

「勉強するから、何をしたいか分かる。勉強しないから、何をしたいか分からない。～ビートたけし～」

進路情報

2020年度合格実績速報

| 学校名 | 現役 | 既卒 | 合計 |
|-----------------|---------|--------|-----------|
| 国公立大学 | | | |
| 東京大学 | 0 (0) | 2 (0) | 2 |
| 東京海洋大学 | 2 (0) | 1 (0) | 3 |
| 東京工業大学 | 2 (0) | 0 (0) | 2 |
| 東京都立大学 | 3 (3) | 0 (0) | 3 |
| 東京農工大学 | 2 (1) | 0 (0) | 2 |
| 一橋大学 | 1 (0) | 0 (0) | 1 |
| 千葉大学 | 10 (2) | 3 (1) | 13 |
| 茨城大学 | 11 (1) | 2 (1) | 13 |
| 筑波大学 | 7 (2) | 0 (0) | 7 |
| 埼玉大学 | 3 (0) | 0 (0) | 3 |
| 横浜国立大学 | 3 (0) | 0 (0) | 3 |
| 横浜市立大学 | 1 (1) | 0 (0) | 1 |
| 北海道大学 | 1 (0) | 2 (0) | 3 |
| 東北大学 | 3 (1) | 1 (0) | 4 |
| 福島県立医科大学 | 1 (0) | 0 (0) | 1 |
| 金沢大学 | 1 (0) | 0 (0) | 1 |
| 信州大学 | 1 (0) | 1 (0) | 2 |
| 三重大学 | 1 (0) | 0 (0) | 1 |
| 京都大学 | 0 (0) | 1 (0) | 1 |
| 九州大学 | 1 (0) | 0 (0) | 1 |
| 鹿児島大学 | 1 (0) | 0 (0) | 1 |
| 国公立大学 合計 | | | 68 |
| 私立大学 | | | |
| 青山学院大学 | 13 (7) | 2 (1) | 15 |
| 桜美林大学 | 11 (0) | 1 (0) | 12 |
| 大妻女子大学 | 2 (2) | 0 (0) | 2 |
| 学習院大学 | 5 (2) | 1 (0) | 6 |
| 学習院女子大学 | 2 (2) | 0 (0) | 2 |
| 北里大学 | 3 (1) | 2 (1) | 5 |
| 共立女子大学 | 1 (1) | 0 (0) | 1 |
| 杏林大学 | 0 (0) | 1 (0) | 1 |
| 慶應義塾大学 | 17 (4) | 5 (1) | 22 |
| 國學院大学 | 9 (4) | 1 (0) | 10 |
| 国際基督教大学 | 1 (0) | 0 (0) | 1 |
| 国際工科専門職大学 | 2 (0) | 0 (0) | 2 |
| 国士舘大学 | 0 (0) | 2 (0) | 2 |
| 駒澤大学 | 2 (0) | 0 (0) | 2 |
| 実践女子大学 | 1 (1) | 0 (0) | 1 |
| 芝浦工業大学 | 62 (0) | 23 (0) | 85 |
| 芝浦工業大学(推薦) | 40 (11) | 0 (0) | 40 |
| 順天堂大学 | 3 (1) | 0 (0) | 3 |
| 上智大学 | 12 (3) | 1 (0) | 13 |
| 昭和大学 | 0 (0) | 1 (1) | 1 |
| 昭和女子大学 | 3 (3) | 0 (0) | 3 |
| 女子美術大学 | 1 (1) | 0 (0) | 1 |
| 成蹊大学 | 15 (2) | 1 (0) | 16 |
| 成城大学 | 8 (6) | 1 (0) | 9 |
| 清泉女子大学 | 1 (1) | 0 (0) | 1 |
| 専修大学 | 3 (0) | 1 (0) | 4 |
| 大正大学 | 1 (0) | 0 (0) | 1 |
| 大東文化大学 | 4 (1) | 1 (0) | 5 |
| 拓殖大学 | 2 (0) | 0 (0) | 2 |
| 玉川大学 | 1 (1) | 0 (0) | 1 |
| 多摩美術大学 | 1 (0) | 0 (0) | 1 |
| 中央大学 | 32 (3) | 8 (0) | 40 |
| 帝京大学 | 4 (0) | 1 (0) | 5 |
| デジタルハリウッド大学 | 1 (0) | 0 (0) | 1 |
| 東海大学 | 2 (0) | 1 (0) | 3 |
| 東京医科大学 | 0 (0) | 1 (0) | 1 |
| 東京医療保健専門職大学 | 1 (1) | 0 (0) | 1 |
| 東京家政大学 | 1 (1) | 0 (0) | 1 |
| 東京家政学院大学 | 1 (1) | 0 (0) | 1 |
| 東京工科大学 | 1 (1) | 0 (0) | 1 |
| 東京慈恵会医科大学 | 0 (0) | 1 (0) | 1 |
| 東京女子大学 | 6 (6) | 1 (1) | 7 |
| 東京造形大学 | 0 (0) | 1 (0) | 1 |
| 東京電機大学 | 10 (2) | 2 (0) | 12 |
| 東京都市大学 | 3 (1) | 0 (0) | 3 |
| 東京農業大学 | 19 (8) | 5 (2) | 24 |
| 東京薬科大学 | 1 (1) | 0 (0) | 1 |
| 東京理科大学 | 67 (4) | 11 (2) | 78 |

芝浦工業大学推薦について

芝浦工業大学はSGUに指定されるなど大学教育が充実しています。また、THE Japan University Rankings 2021において日本全体の30位、日本の全私立大学の中で5位と昨年より更にランクアップしました。

平林 浩史

2021年4月現在
※()は女子の数

| 学校名 | 現役 | 既卒 | 合計 |
|--------------------|--------|--------|------------|
| 私立大学 | | | |
| 東邦大学 | 7 (4) | 6 (1) | 13 |
| 東洋大学 | 10 (3) | 6 (0) | 16 |
| 二松学舎大学 | 1 (0) | 0 (0) | 1 |
| 日本大学 | 53 (5) | 21 (3) | 74 |
| 日本医科大学 | 1 (0) | 0 (0) | 1 |
| 日本女子大学 | 7 (7) | 1 (1) | 8 |
| 日本赤十字看護大学 | 3 (3) | 0 (0) | 3 |
| 法政大学 | 38 (9) | 6 (1) | 44 |
| 星薬科大学 | 2 (2) | 2 (2) | 4 |
| 武蔵大学 | 2 (2) | 8 (0) | 10 |
| 武蔵野大学 | 6 (2) | 2 (2) | 8 |
| 明治大学 | 39 (6) | 8 (0) | 47 |
| 明治学院大学 | 13 (4) | 5 (1) | 18 |
| 明治薬科大学 | 2 (2) | 1 (1) | 3 |
| 明星大学 | 1 (0) | 0 (0) | 1 |
| 立教大学 | 21 (9) | 17 (1) | 38 |
| 早稲田大学 | 22 (3) | 10 (0) | 32 |
| 江戸川大学 | 1 (0) | 0 (0) | 1 |
| 開智国際大学 | 2 (1) | 0 (0) | 2 |
| 神田外語大学 | 4 (1) | 0 (0) | 4 |
| 敬愛大学 | 1 (0) | 0 (0) | 1 |
| 城西国際大学 | 1 (0) | 0 (0) | 1 |
| 千葉科学大学 | 3 (0) | 0 (0) | 3 |
| 千葉工業大学 | 82 (9) | 3 (0) | 85 |
| 中央学院大学 | 4 (0) | 0 (0) | 4 |
| 帝京平成大学 | 1 (0) | 1 (0) | 2 |
| 明海大学 | 1 (0) | 0 (0) | 1 |
| 流通経済大学 | 3 (0) | 0 (0) | 3 |
| 麗澤大学 | 1 (0) | 0 (0) | 1 |
| 聖学院大学 | 2 (0) | 0 (0) | 2 |
| 獨協大学 | 5 (2) | 0 (0) | 5 |
| 日本医療科学大学 | 0 (0) | 1 (1) | 1 |
| 日本工業大学 | 0 (0) | 4 (0) | 4 |
| 文教大学 | 7 (0) | 0 (0) | 7 |
| 目白大学 | 1 (0) | 0 (0) | 1 |
| 麻布大学 | 2 (0) | 2 (2) | 4 |
| 関東学院大学 | 2 (0) | 0 (0) | 2 |
| 湘南工科大学 | 0 (0) | 2 (0) | 2 |
| 日本獣医生命科学大学 | 1 (0) | 1 (1) | 2 |
| 横浜薬科大学 | 0 (0) | 1 (0) | 1 |
| 酪農学園大学 | 0 (0) | 1 (1) | 1 |
| 岩手医科大学 | 0 (0) | 1 (0) | 1 |
| 足利大学 | 0 (0) | 1 (0) | 1 |
| 国際医療福祉大学 | 3 (2) | 1 (1) | 4 |
| 金沢工業大学 | 2 (0) | 0 (0) | 2 |
| 南山大学 | 2 (0) | 0 (0) | 2 |
| 名城大学 | 2 (0) | 0 (0) | 2 |
| 京都先端科学大学 | 0 (0) | 2 (0) | 2 |
| 同志社大学 | 1 (1) | 1 (0) | 2 |
| 立命館大学 | 0 (0) | 1 (1) | 1 |
| 大阪芸術大学 | 0 (0) | 1 (0) | 1 |
| 関西外国語大学 | 0 (0) | 1 (0) | 1 |
| 近畿大学 | 1 (1) | 0 (0) | 1 |
| 岡山理科大学 | 0 (0) | 1 (1) | 1 |
| 立命館アジア太平洋大学 | 2 (1) | 0 (0) | 2 |
| 私立大学 合計 | | | 935 |
| 海外大学 | | | |
| ニューサウスウェールズ大学 | 1 (0) | 0 (0) | 1 |
| クイーンズランド大学 | 1 (0) | 0 (0) | 1 |
| アデレード大学 | 1 (0) | 0 (0) | 1 |
| シドニー工科大学 | 1 (0) | 0 (0) | 1 |
| クイーンズランド工科大学 | 2 (0) | 0 (0) | 2 |
| グリフィス大学 | 2 (0) | 0 (0) | 2 |
| 海外大学 合計 | | | 8 |
| 私立短期大学 | | | |
| 大妻女子大学短期大学部 | 3 (3) | 0 (0) | 3 |
| 実践女子短期大学 | 1 (1) | 0 (0) | 1 |
| 私立短期大学 合計 | | | 4 |
| 専門学校各種学校 | | | |
| 東京電子専門学校 | 0 (0) | 1 (0) | 1 |
| 専門学校各種学校 合計 | | | 1 |

これに加えてコロナ禍の影響もあってか、昨年度の推薦試験には例年より多い43名の出願があり、基準を満たした40名(工学部20名、システム理工学部8名、デザイン工学部3名、建築学部9名)が合格し進学しています。今年度から推薦試験では受験資格として、英定2級の受検およびCSEスコア1850点以上が課せられています。

◆ 芝柏探究活動 ◆

「高校生国際シンポジウム」での発表

一般社団法人 Glocal Academy が主催する第6回高校生国際シンポジウム（後援：文部科学省、経済産業省、アメリカ大使館、他）の本選に5名の生徒（ポスター発表4件、スライド発表1件）が参加いたしました。

今回は3月24日、25日にオンラインにて実施され、高校1年生（現高校2年生）の高見陽菜さんが「浮体式洋上風力発電機の安定性～浮体の形状と復原力の関係～」というテーマで数学・物理分野の最優秀賞を、高校2年生（現高校3年生）の大保双葉さんが「早期英語教育の効果～外国語活動はどのように変わるべきか～」というテーマで教育分野の優秀賞を受賞するという栄誉にあずかりました。

高見さんは、中学生の時に次世代浮体式洋上風力発電システム「ひびき」（上から見た浮体の断面が四角に穴が開いた形状であるバジ型を日本で初めて採用）が岸に停泊しているのを陸上から見たのをきっかけに研究を始めました。

高さや穴の面積が異なる6種類の浮体を作成し、実験結果の比較・考察を丁寧に行いました。今後は実験を進展させながら考察をさらに深め、実施が予定されている Global Link Singapore に臨みます。（昨年度の K・R さん、S・Y さんに続く出場権獲得になります。）

大保さんは、近年小学校で拡充が進められている早期英語教育の有効性について、自身の小学校での経験をもとに批判的に検討する研究を行いました。大保さんは、まず早期英語教育推進の背景にある「臨界期仮説」という考え

方に着目し、その根拠について調べました。その結果、臨界期仮説は英語が公用語でない日本には必ずしも当てはまらないことを明らかにし、そのうえで現状の小学校の英語教育の問題点を指摘しました。今回の受賞は、先行研究を丁寧に批判検討した大保さんの堅実な研究姿勢が高く評価された結果と言えるでしょう。

また、今回受賞には至らなかった K 君、K さん、F 君の3名も1年ないし2年間の研究成果をしっかりとまとめ上げ、審査員による質問にも丁寧に答え

ていました。本大会での発表ポスターの一部はこちらの QR コードから



ご覧いただけます。

◆ 全国中学高校 Web コンテスト ◆

第23回全国中学高校 Web コンテストで高校41期生（現高校2年生）の秋山 陽介・岡山 歩輝・船場 隼斗・正藤 美海・矢澤 乙葉さんのチームが全国一位となる最優秀・文部科学大臣賞・プラチナ賞を受賞しました。この受賞は芝柏として3年連続となります。中学生部門の最優秀賞は中学21期生（現中学3年生）の小口 珠央・岩瀬 祐理菜・土橋 美美さんが受賞しました。

最優秀・文部科学大臣賞・プラチナ賞
「献血」を学んで思ったこと
チームリーダー

私たちは「献血」をテーマとして活動してまいりました。私たちはボランティア活動に興味があったので、16歳から可能な「献血」というテーマに決めました。また活動開始当初、少子高齢化やコロナ禍の影響で献血者数は減少傾向にあったので、自分たちも力になりたいと考えました。

制作した Web サイトでは、単に「献血とは何なのか」を一方向的に解説するだけでなく、輸血用血液製剤の管理や諸外国の献血制度など、献血に関するあらゆる情報をわかりやすく説明しています。さらに学習コーナーを設けた

ことで、サイトを Web 教材として活用し、訪問者が主体的に勉強できるように工夫しました。制作の過程では情報収集のために、実際に献血を体験したり、病院や献血事業に貢献する企業の活動を見学・取材したりと、多様な手段を用いました。また審査対象外でしたが、僕たちはツイッターを通して多くの方々に献血に関する情報を発信してきました。

献血事業に関わるたくさんの方々と出会ったことで、僕たちは献血の大切さに気付くことができました。「血」という人の善意を1滴たりとも無駄にしない-- そんな事業関係者の思いを尊重して Web サイトを制作し、最優秀賞・文部科学大臣賞・プラチナ賞をいただきました。応援してくださった方々、ありがとうございました。1年間頑張ってきて本当に良かったです。

最後に、皆さまも献血へのご協力をよろしく願いいたします。

ホームページは QR コードからご覧いただけます。



プラチナ賞
植物 POWER
チームリーダー

私たちは、食品廃棄物のなかで多くを占めている「野菜」に焦点をあて、植物自身が持つ力を身近に感じる教材を作りました。

食品ロスの現状を知るために、インタビューやアンケートを行った結果、食品ロス問題への関心は低いことがわかり、有効活用する方法を考え、実験を重ねました。実験ページでは、タマネギの皮を使った草木染めや、ミカンやユズの皮を使ったエッセンシャルオイルの抽出方法を紹介しています。

食品ロスは日本のみならず世界的な問題で、SDGsの12番作る責任、使う責任にも関係しています。世界中にも私たちの考えを共有できるように、すべてのページを英語翻訳し、私たちのサイトから多くの人が食品ロス問題を考え始める最初の一歩となれば幸いです。

ホームページは QR コードからご覧いただけます。



後援部情報

PTA 後援部活動について
PTA 後援部部長

新年度を迎え、この度ご入学された高校生 287 名、中学生 203 名の皆さん、並びに保護者の皆様、誠にありがとうございます。

また、新学年に進級された皆さんは新しい生活に心弾ませていることと思います。

新型コロナウイルスの影響を受ける中での学校生活は希望と不安が混在する状況ではありますが、そのような中でも芝柏生は協力し合い学校生活を充実させてくれることと思います。

後援部は、保護者の皆様からお預かりしている PTA 会費の一部で生徒や教職員の教育環境に役に立つ様にどのような支援をするかを検討し、実行していく役割を担っております。施設・設備並びに教育用備品に関して、原則として中長期的視点を持って支援活動を行っております。

また、毎年秋に行われる増穂祭では後援部カフェを開催しております。昨年度は新型コロナウイルスの影響により後援部カフェの開催が出来ませんでした。本年度も今のところ見送られる予定です。

昨年度の実績は、学校への支援として交流館講義室ブラインドの新調、自習室パーテーション、中央校舎階段手摺塗装、走査型電子顕微鏡、カフェテリアのアクリルパーテーションなど、また、部活動への支援として中学・高校ソフトテニス部審判台、サッカー部サッカーゴール・ゴール運搬具、吹奏楽部楽器修理、水泳部アウトドアタイマー新調などを行って参りました。

本年度は、具体的な支援予定が決まっておりますが、随時、学校内で老朽化した備品・設備や新しく必要と思われるものの支援の検討を行い、生徒の皆さんが、快適な環境で勉強や部活動・グループ活動等を活発に行って頂けるよう、また、先生方にも良い環境になり、教育指導し易くなったと実感して頂けるように活動して参ります。

皆様のご理解とご協力を頂きたく、よろしくお願い申し上げます。

PTA 情報

2021 年度 PTA 活動について
PTA 会長

中学・高校の新生生並びに保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。

また、在校生の保護者の皆様には日頃より PTA 活動にご理解・ご協力頂き、誠にありがとうございます。今年度も、本校の生徒達が充実した学校生活を送るための一助となりますように、PTA 本部も活動して参りますので、ご理解・ご協力をお願いします。

●本校の PTA 活動について

芝柏 PTA は「学校と家庭との関係を密接にし、地域社会ともに協力して、生徒の正しい成長と学校の発展に質すると共に会員相互の研修親睦を図る」ことを目的として活動をしています。その目的に沿って、学校と連携し、生徒の学校生活を支援する事が活動の主たるものとなります。また、PTA 活動を通じて、学年を越えた保護者同士の交流の機会も得られますので、様々な PTA 活動にご参加頂き、学校の雰囲気を感じながら、保護者相互の親睦を深めて頂きたいと思っております。

なお、本年4月に開催しましたクラス保護者会で、各クラスの幹事を選出頂きました。PTA の中心で活動を頂くのが、クラス幹事となりますのでよろしくお願い致します。幹事の皆様は、定期的に開催する幹事会の時に学校にお越し頂く機会があります。日頃の学校や生徒達の様子を身近に垣間見ることが出来ます。また、校長先生から学校の状況を聞く機会を得られます。その他、学校と保護者との橋渡し役をすることもクラス幹事の役目となります。クラス幹事を中心として、各クラスの保護者の皆様、教職員方、そして PTA 本部役員が連携・協力しながら有意義な活動に行きたいと思っております。

芝柏 PTA の定例行事は、①クラス懇親会の開催、②増穂祭（文化祭）への各種出展、③文化講演会の開催準備、④次年度の本部役員を推薦する次期役員選考委員会があります。

本年度においては、残念ながら、①から③は、昨年度に引き続き PTA 活

動は行いません。また、卒業学年である中学3年・高校3年では単立ちの会や卒業を祝う会も学年毎の判断で開催をします。これらの企画・準備・運営はクラス幹事の皆様を中心に行って頂きます。これらの活動も、昨年度も限定した開催ですので、学年団の先生と協議の上開催をお願いします。

●その他の PTA 活動について

どなたでもご参加頂ける活動として、二つの取り組みがあります。

(1)「仕事塾」

生徒のキャリア教育の一環として学校と連携し年2回開催しています。働くことの楽しさや経験をお話頂き、進路選択の一助となることを目的としています。2020年度よりオンライン開催をスタートしていますので、海外や遠方の保護者も参加可能です。生徒の身近な人生の先輩として、活躍している大人の様々な仕事を通じた楽しさなどをお話頂ければ幸いです。

(2)「花壇整備活動」

学校構内の美化活動として、月2回程度、土曜日の午前中に活動していますので、ご都合の良い日にご参加頂けます。花壇やプランターの整備などの活動を通じて学年を超えた保護者間の交流の場にもなっています。

これら2つの活動の案内は全学年保護者会で配布済みですので、ご一読頂ければ幸いです。

最後に、本年5月開催の PTA 総会を以て、本部役員が新たに選任されました。新体制においても、引き続き PTA 活動へのご理解・ご協力をお願い致します。

